

第九たいむず



No.35 2008. 2 .14

通刊778 担当 鷹観



ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052(事務局長小野里)

音取りが進み、だいぶ曲の感じがつかめてきたのではないのでしょうか。もう少しでイーゴリ公は全曲通せま
すね。頑張りましょう！

♪先週の練習内容について

- 練習曲:「ハンの誉め歌」(混声、P 19~28、P 33~39、P 41~46)、
- 「ポローヴの巡視」(男声)、「ダッタン乙女の踊り」(女声)

「ハンの誉め歌」の注意事項

①楽譜の訂正

- P 30 2段目「O」~P 32までカット、歌いません(練習用 CD に入っていない為)
- ※P 35 3段目~P 36(男性バレエの部分)も練習用 CD には入っていませんが、ここはピアノで音を入れますのでカットしません。
- P 33~P 34 1段目まで テノール全員下の音(セカンドテノールの音)を歌います。
- P 34 2段目 セカンドテノールの音を削除。テノールは全員「Ten. I」の部分の歌います。
- P 44 2段目1小節目 テノール 最後の音(「ぐさめよ」の「よ」の音)
→C(ド)をE(ミ)に上げてください(全パートでユニゾンになります)

②演奏上の注意

- P 23 2段目1, 2小節+5, 6小節 男声パート 音程注意です。
- P 23 3段目6小節目+P 24 1段目7小節目 テノール
→トップテノール・セカンドテノールに分かれず、全員高音のA(ラ)を歌ってください。
- P 26 男声の歌い出し P 25の伴奏に聞き惚れすぎないように(笑)、しっかり入りましょう。
※ P 25の伴奏ですが、左手部分のアクセント付き(>)の音符に注目!4音連続でアクセントが付いており、必ず「レ・ド・シ・ラ」の音が鳴ります。しかも、一定間隔で6回出てきます。この部分を追っていくと伴奏の進行具合が良くわかりますヨ。そこが終わると P 25最下段のダダダッと来る特徴的な下降音形6小節目に入り、P 26の歌い出しが来ます。
→P 36の伴奏も同じ要領です。
- P 35 2段目 テノール 女声パートを見習ってきれいに歌いましょう。
- P 44 1段目3小節目+2段目1小節目 ソプラノ・テノール「ぐさめよ」の「め」の音
→全員高音のA(ラ)を歌ってください(どうしても出ない人は低音のAを歌ってください)。

「ポローヴの巡視(男声)」の注意事項

- P 10 テノール・バスの掛け合い 単語の頭の音を特に強めに。その他の歌詞は強くしすぎないように。
例)「たいようはやまのかげにおち」、「ひのひかりをはこんでいく」

♪メイコンサート「ヨーロッパの薙り」本番は2008年5月18日(日)

- 1ステージ: イーゴリ公(アレクサンドル・ポルフィーリエヴィチ・ボロディン作曲、ロシア)
- 2ステージ: 先生方のソロステージ(歌・ピアノなど)
- 3ステージ: 椿姫(ヴェルディ作曲、イタリア)

高崎市文化会館大ホール(高崎市末広町23) 開場13時30分 開演14時 入場料1000円

♪メイコンサートの楽譜(400円)、練習用CD(100円)

もう、お持ちだと思いますが、楽譜に名前を書いていただいていますか?無くしたときに困るヨ。

♪コンサート情報

オペラ「夕鶴」(木下順二作 團伊玖磨作曲) つう:永井隆子/与ひょう:田村稔/惣ど:住谷伴
3月29日(土) 午後6時開演 桐生市市民文化会館小ホール 入場料:2500円(全席自由)
☆チケットのお求めは 田村先生、住谷先生まで

♪今後の練習日程(毎週木曜日、5月29日・12月25日だけお休み)

2月7・14・21・28日、3月6・13・20・27日、4月3・10・17・24日、5月1・8・15・22日
※3月20日(祝) 教会が使用不可なので、現在練習会場を検討中。追って連絡します。群響合唱団に兼ねている方はお休みせざるをえませんが、通常通り練習する方針です。
※5月15日が合唱練習としては最終週。5月22日は総会&ミニコンサート
※6月5日以降12月18日まで毎週木曜日練習。7・8月の練習会場は高崎市中央公民館へ

♪ソプラノ N.T.さんより

今年の新年会の日に見学に行き、その翌週に入団させていただきました N.T.です。毎週、練習のある日が楽しみです。指導者、伴奏者の先生方も素晴らしく、また団員の皆様と一緒に歌わせていただけることを大変うれしく思っています。学生時代に合唱団に在籍していたこともあり、学生時代の課外活動に戻ったような楽しさを感じています。

ところで、ボロディンのオペラ「イーゴリ公」を歌うことになり、何度かコンチャック・ハンのことが話にも出ていますが、ネットで調べたところによると、「ハン」は「遊牧民の君主や有力者が名乗る称号」のことだそうです(wikipedia より。アドレス↓)。これまでは名前(名字)かと思っていました。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%8F%E3%83%BC%E3%83%B3>

また「韃靼人の踊り〜歌劇『イーゴリ公』の世界」というサイト(<http://www.prince-igor.jp/index.html>)では、色々な背景もわかり、歌詞を理解したり、情景を描く助けになっています。

私自身、オペラを歌うのは初めてなので、これからどのように仕上がっていくのか、とても楽しみです。これからもよろしくお願いいたします。

♪出身高校の校歌の録音【ソプラノ 町田ますみ】

私の出身高校は群馬県立高崎女子高等学校です。卒業してもう何十年になるでしょうか?高校生の時期は3年間音楽を選択し学び、今はOGの合唱団に通っています。高女同窓会による「校歌のCD録音」のお話が昨年11月から始まって、OGも参加し12月24日に作製されました。



♪第34回第九演奏会のアンケート 展示します

去る2007年12月15日の第34回第九演奏会のアンケートを、適当なスペースに展示します。一束50枚にまとめてあり、アンケート総数は598枚! 何とも感動的なコメント、平和への願い、厳しいご意見など、悲喜交々(?)な感想をたくさん頂きました。是非皆さんも直にご覧下さい。なお、決してお持ち帰りにならないようにお願いします。お客様がどう感じたか、みなさんも感じて!

♪昨年の演奏会の興行成績 【事務局長 あきら】

2007「高崎の第九」コンサートの興行成績を少しお伝えしたいと思います。出演された方は、自分がどれほど頑張ったのか、みんながどれほど頑張ったのか、改めて見直してみましょう。お客様として参加された方は、この団の底力を感じてくださいネ。

【広告】34者(法人・個人)、41枠と1/2(4枠でB5の1ページ) 頭を下げて集めてくれました。

【チケット】団員 1269 枚+プレイガイド 206 枚+事務局 143 枚+当日券 24 枚=合計 1642 枚

団員 122 名のうち実際に販売した 114 名の平均 11.1 枚 事務局での座席確保 180 席

チケットの販売を頑張った方、口コミを頑張った方、ポスター・チラシで啓発を頑張った方、題字を書いた方、デザインをした方、検印をした方、さまざまな団員の努力の積み重ねが演奏会につながっています。全員がチケット販売だけに秀でていたのでは成功しません。自分が何に頑張れるのか考えてみましょう。販売数-(実入場者-招待券)=116 枚分は来場されませんでした。